

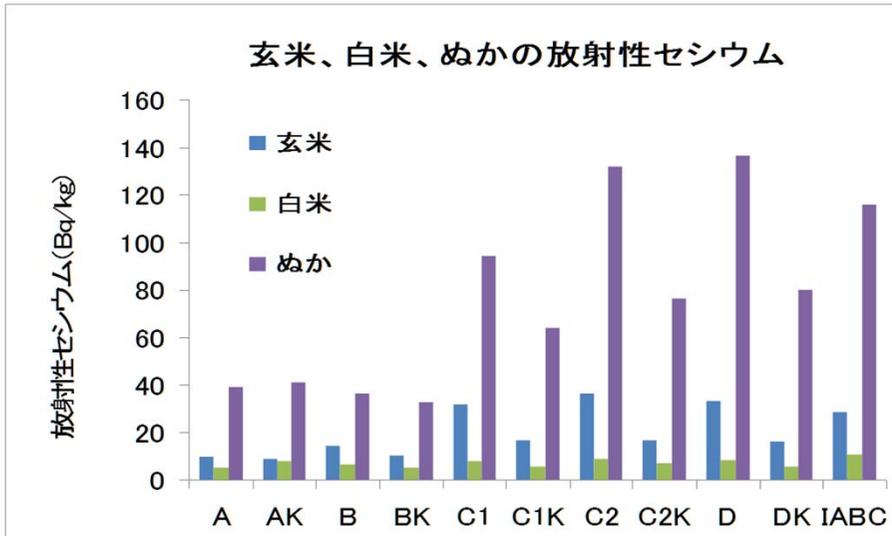
2013年2月22日
ふくしま再生の会活動報告会
東京大学農学部 弥生講堂アネックス

今年の稲作計画案

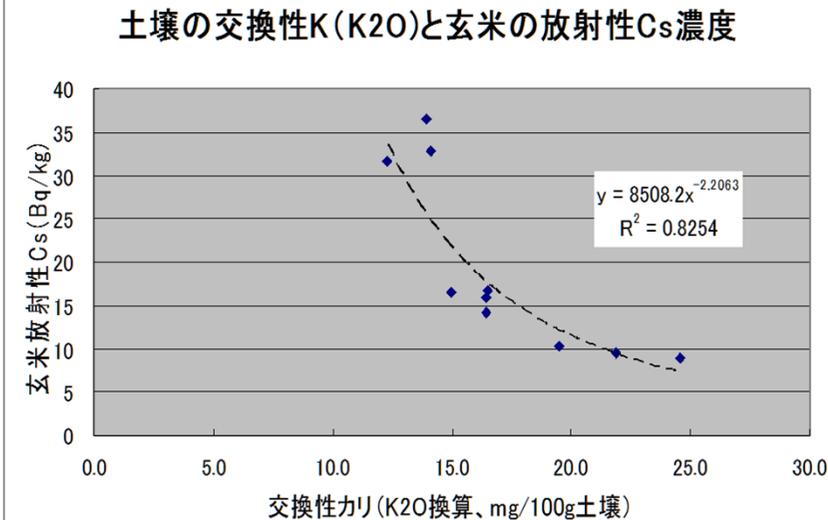
溝口勝

ふくしま再生の会・理事
東京大学「福島復興農業工学会議」
東京大学大学院農学生命科学研究科教授

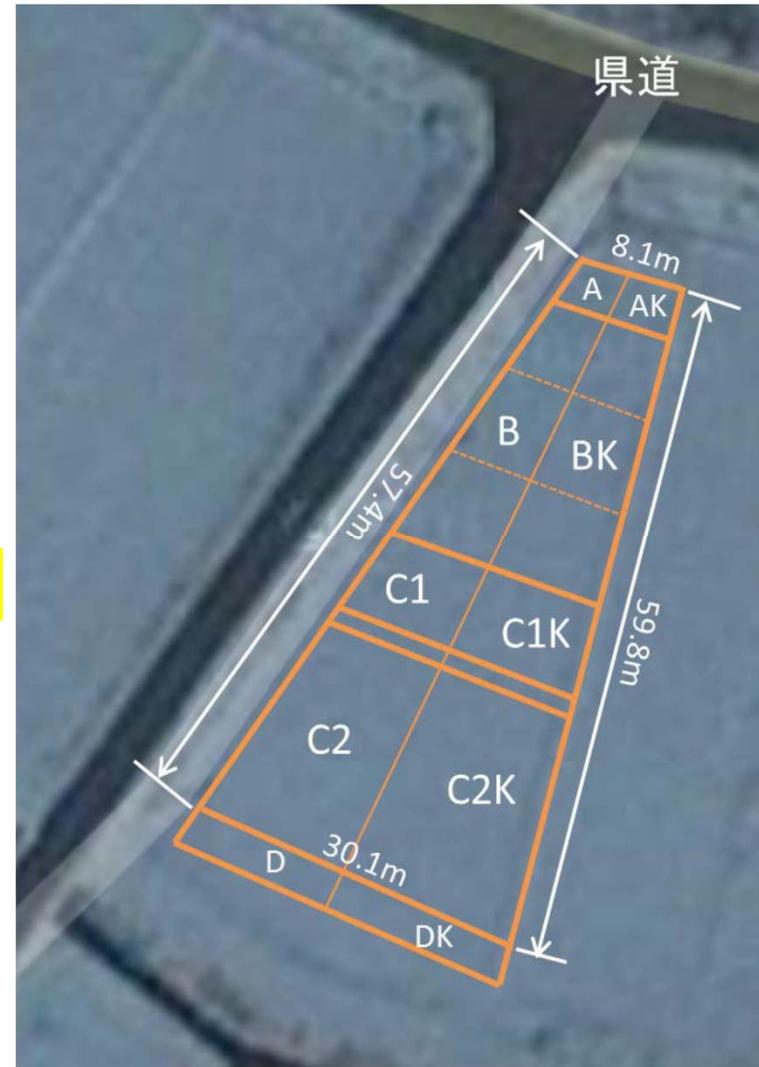
佐須方式 (H24年度)



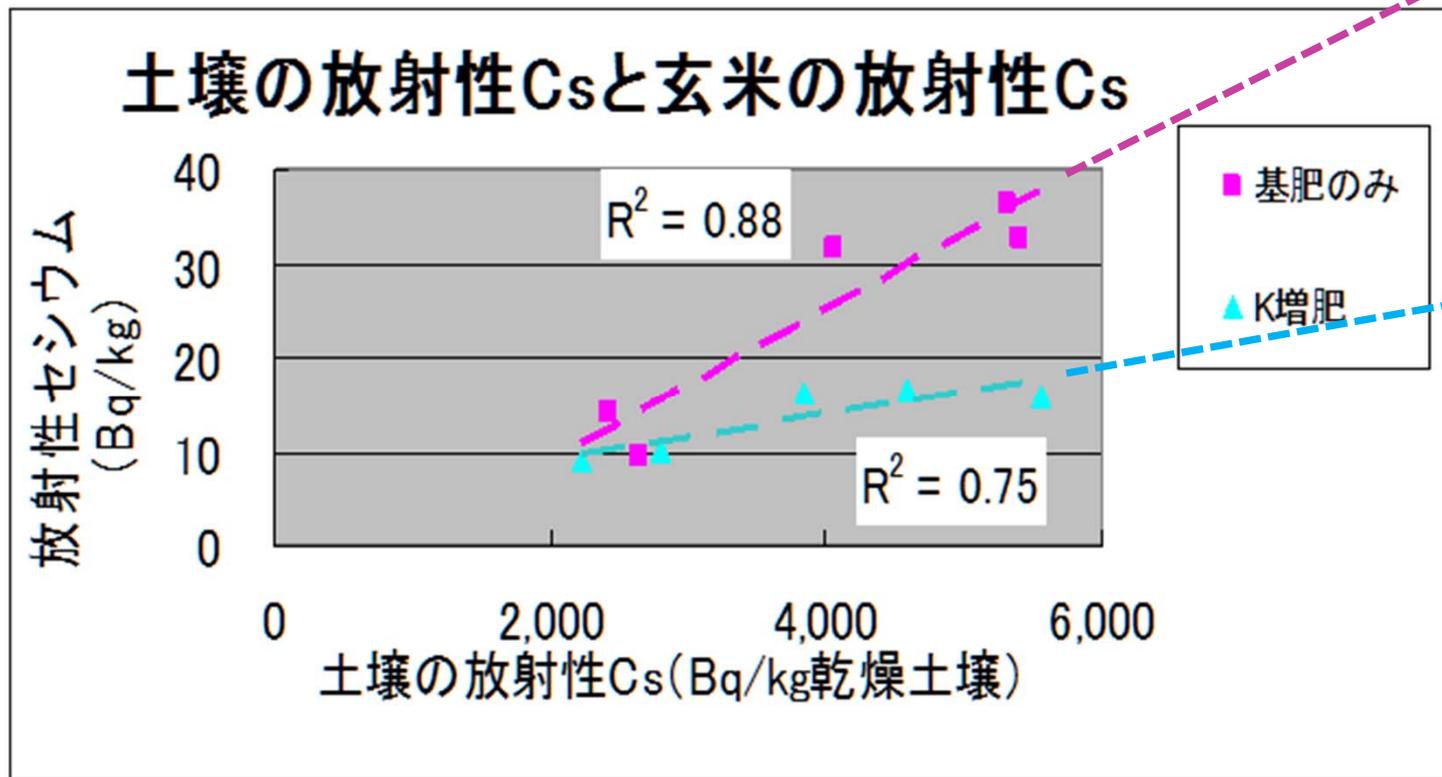
白米の放射性セシウム濃度は、すべて10Bq/kg以下



交換性カリ(K2O)を20mg/100g乾燥土壌以上に保つ

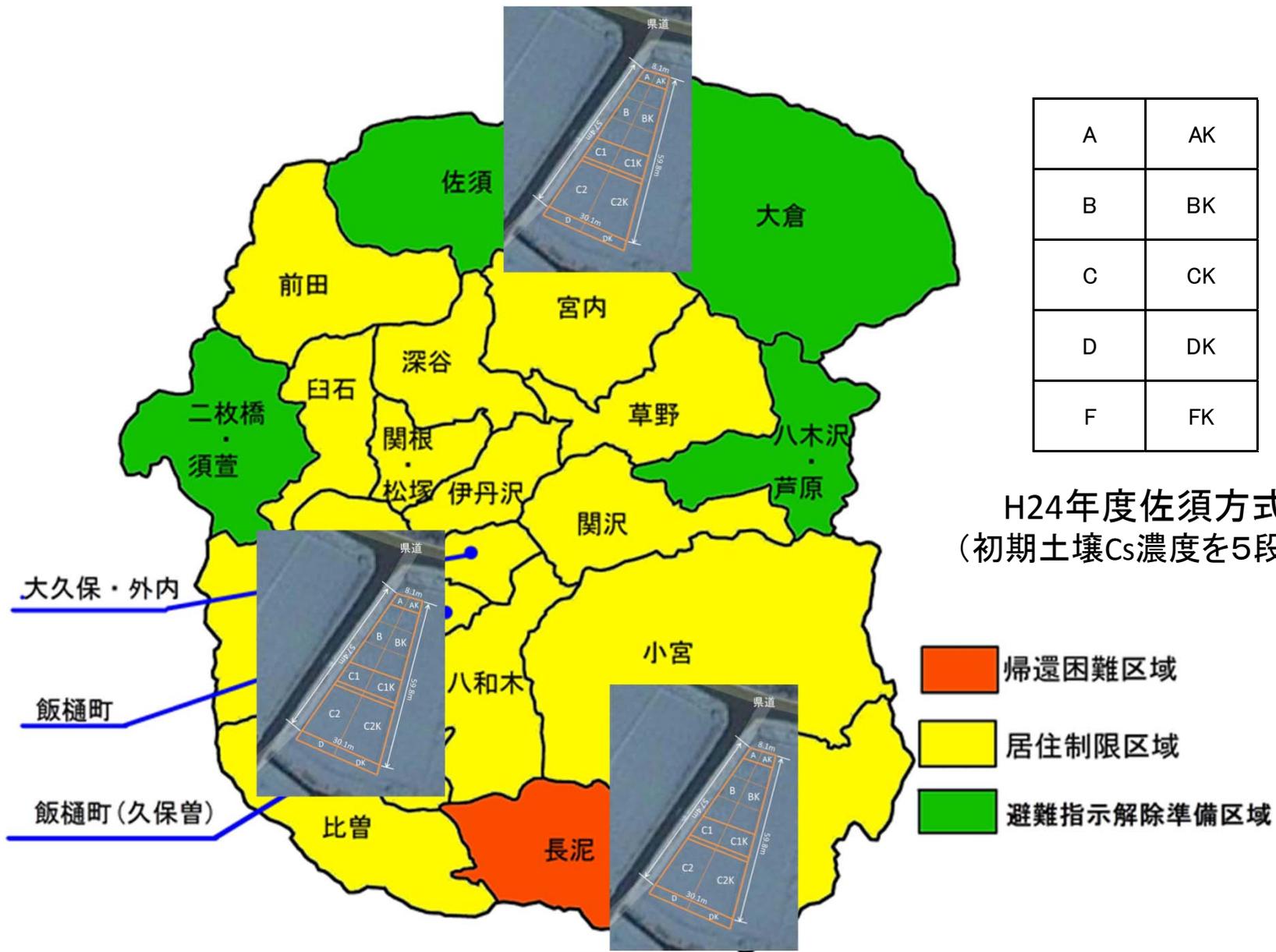


高濃度でも成立するのか？



玄米の放射性Csは、土壤の放射性Cs濃度の増加に対応して増加する

高線量地区で作付試験 (希望)



25年産米の作付等に関する方針

(2) 24年産の作付のなかった地域の取扱い

平成25年1月29日
農林水産省

http://www.maff.go.jp/j/press/seisan/kokumotu/pdf/130129_1-02.pdf

① 帰還困難区域、居住制限区域、警戒区域及び計画的避難区域

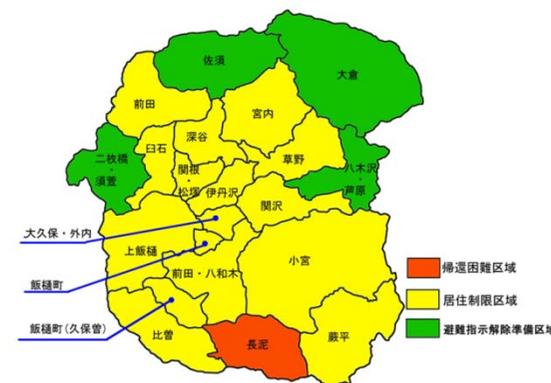
- 避難指示等により営農等の屋外の作業が制限されており、試験栽培等により放射性セシウム濃度が基準値を超えない米が生産できることが検証されていないことから、作付制限を行います。

② 避難指示解除準備区域

- 基本的に営農の再開が可能とされており、住民の帰還や農地の除染等の状況に応じて、県及び市町村が管理計画を策定し、作付再開に向けた実証栽培等を行えることとします。【作付再開準備】

③ 23年産米で500 Bq/kg等を超える放射性セシウムが検出され、24年産稲の作付制限が行われた地域及び作付を自粛した地域

住民の帰還や農地の除染等の状況に応じて、同一市町村内で一体的に作付制限、作付再開準備又は全量生産出荷管理を行うこともできることとします。



区画ごとの調査

- H24年度は全体の収量のみ
 - 約8.5俵／13a
- 各区画の収量調査
 - 肥沃な表土喪失の影響評価のため
- 各区画の玄米、白米、ワラのCs濃度測定
 - 堆肥化の可能性評価のため

想定されるスケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
●試験田の選定										
●土壤放射能測定①										
除染(表土剥ぎ・田車・代かき)										
●土壤放射能量測定②										
●代掻き										
施肥・K量調整										
●田植え										
(●坪刈)										
(●移行放射能量測定①)										
●稲刈り										
●移行放射能量測定②										
●土壤放射能量測定③										
●試験作付け評価										
●データ公表										

- ✓バイオマス(籾殻・わら・根などの)処理法
- ✓水田湛水による放射線減衰測定
- ✓コメ以外の農作物試験

課題

- 除染で喪失した地力の回復
－ バイオマスの堆肥化
- コメの利用
－ 醸造(清酒・ドブロク)
－ バイオエタノール
- 特産物の開発
－ コメ以外の農作物の探索



検査件数の全てが「検出せず」だった農産物

「検出せず」だった自家消費農産物の内容が地区によって差があるのは、検査にかけられた自家消費農産物の数が違うためです。

地区	農産物	地区	農産物
伏魔	●カボチャ ●ダイコン	大田	●トウモロコシ ●モロコシ ●梅干
深川	●ニンジン ●リンゴ ●精米(新米) ●大豆 ●茄子	保原	●ジャガイモ ●ネギ ●リンゴ皮 ●精米(古米) ●精米(新米)
栗野	●タクアーン	掛田	●サヤインゲン ●タクアーン
塩本	●キウイフルーツ ●精米(古米) ●凍み大根	雲山	●ネギ ●精米(新米)
富野	●キウイフルーツ	石戸	●ダイコン ●漬物
栗大根	●キャベツ ●ネギ ●精米(新米)	月館	●キャベツ ●ダイコン ●ブロッコリー ●精米(古米) ●精米(新米)
上保原	●精米(新米)	小手	●精米(古米)
栲沢	●ダイコン ●ハクサイ		

伊達市による自家消費農産物のモニタリング調査結果

農業復興に向けて

- 飯舘三酒

- 飯舘大吟醸
- 飯舘芋焼酎
- 飯舘濁酒



- 飯舘特産農産物

- 飯舘特産の肴(さかな)
- 伝統的な味付けを活かした調理法



- 海外展開

- Fukushima/litateブランド
- 徹底した品質管理 **GLOBALG.A.P.**



コメントと討議